

外国人学生入試 小論文試験について

出題概要	外国人学生入試では、社会の出来事について論述する。 【Ⅰ期】近年、世界でキャッシュレス決済が増加している。クレジットカードや電子マネーなど使用方法も多種多様である。あなたの考えるキャッシュレス決済の利点と問題点を述べなさい。 【Ⅱ期】誰もが暮らしやすくするため、バリアフリーの取り組みが推進されている。また、ユニバーサルデザイン、ヘルプマークの使用も増えている。日本は、すべての人が暮らしやすい、平等な社会を目指している。あなたが考える平等な社会について述べなさい。 【Ⅲ期】SDGs には 17 項目あります。その中の 12 番目、「つくる責任 つかう責任」について、各人が考えて行動する時代となっている。あなたが考える「つくる責任 つかう責任」について述べなさい。 【Ⅳ期】日本の識字率は、義務教育の普及により、ほぼ 100%となっている。世界では、特に女性の識字率が高いと、乳幼児の死亡率が下がるといわれています。教育の必要性が叫ばれる現在、国による教育格差をなくすための対策について、あなたの考えを述べなさい。
出題意図	・課題へ解答を通じて、普段から社会問題に関心を持ち、多角的にとらえ、自分の言葉で論理的に表現する力を測る。 ・知識の多寡だけでなく、課題を整理、分析し、自身の意見へとつなげる流れを明確に示せるかを確認する。 ・社会の出来事や日本の文化に関心を持ち、論点を把握し、正確な日本語で記述することができるかを確認する。 ※上記を通じて主にアドミッションポリシーの 1 つである、「社会問題に対して、知識や情報をもとに筋道を立てて考えることができる。」ことを確認する。
論述文字数	600 字
試験時間	40 分